

腹腔鏡下前立腺全摘術を受けられる患者さんへ

月/日	/	/		/	/口	/	/	/
経過	入院～手術前日	手術当日		手術後1日目	術後2～3日目	術後4日目	術後5～7日目	術後8～9日目
		術前	術後					
目標	手術に向けて準備ができる	心身ともに安定した状態で手術を受ける事ができる	38度以上の発熱がない 血尿は尿が流れる程度である	痛みのコントロールができる		尿の管が抜ける 自尿がある	自尿がある	退院後の生活について理解できる
処置	下肢静脈血栓症や脳・肺梗塞を予防する為に着用する弾性ストッキングのサイズを測定します	体を拭いた後、術衣へ着替えます 弾性ストッキングを着用します	尿の管が入っています	初回歩行後に弾性ストッキングを脱ぎます		尿の管を抜きます		
薬剤	持参された薬があれば看護師までお渡し下さい	点滴を始めます 手術開始時に感染管理の観点から抗菌薬を投与します		食事が摂取出来たら点滴終了です 内服薬を再開します				
検査	・手術に必要な検査があります ・身長・体重を計ります		胸腹部レントゲンがあります	採血があります	2日目に口 採血があります			
活動 安静度	自由 必要時リハビリが始まります	手術室へ行くまでは 病棟内自由です	翌朝までベッド上安静 	初回歩行後は病院内自由 				
栄養	手術前日の夕食まで食事ができます 21時以降は絶食です 飲水は可能です 	絶食です ()時まで飲水できます。 飲み物は水やお茶やスポーツドリンクにしてください	手術が終わって3時間後に 少量の水分から摂取できます 夕から軽食が始まります 	朝食より手術前と 同様の食事を再開します 				
清潔	特別な理由がなければ入浴できます	歯磨き・洗面・体拭きを行います		体を拭きます		管が抜けた後から 入浴できます	 シャワー・入浴可	
排泄		手術室に行く前に排尿を 済ませてください	尿の管が入っています オムツを使用しています	初回歩行後はトイレ使用可		トイレ使用可		
説明	・主治医より手術の説明があります ・病棟リインゼーションを行います ・手術前の説明を行います ・麻酔科の医師や手術室の看護師の訪問・説明があります	・手術室へ入る前に、床頭台の鍵は看護師へお預け下さい ・手術に対して、疑問・不安がございましたらスタッフへお尋ねください ・義歯・時計等の装飾品は外してください	・医師よりご家族へ手術経過の説明があります 必要に応じて リハビリを開始します 	 ・痛みや吐き気、下腹の張り感があるときは、お知らせください		バルーンカテーテルを抜いた後、尿量を測定し日誌の記載方法について説明します。退院まで継続して記録します。		・退院後の生活について説明を行います ・医師より手術結果の説明があります

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるもので、症状により変わることもございます

B2_1004 2025年7月 クリニカルパス委員会承認